

## 重篤副作用疾患別対応マニュアルについて

重篤副作用疾患別対応マニュアルについては、「医薬品・医療機器等安全性情報」のNo.230及びNo.237において紹介したところであるが、本年3月及び4月、第3弾として「消化性潰瘍」「アナフィラキシー」等の副作用疾患のマニュアルを取りまとめ、厚生労働省ホームページ及び医薬品医療機器情報提供ホームページに掲載しました。

今回公表した重篤副作用疾患別対応マニュアル名と主な初期症状を表1に、重篤副作用疾患別対応マニュアル一覧を表2に示します。

医師、歯科医師、薬剤師等の医療関係者や患者の方々においては、本マニュアルをご活用いただき、重篤な副作用の早期発見・早期対応に努めていただければ幸いです。

**表1 今回公表した重篤副作用疾患別対応マニュアル**

マニュアル名	主な初期症状
薬物性肝障害	「倦怠感」、「食欲不振」、「発熱」、「黄疸」、「発疹」、「吐き気・おう吐」、「かゆみ」
麻痺性イレウス	「お腹がはる」、「著しい便秘」、「腹痛」、「吐き気」、「おう吐」
消化性潰瘍	「胃のもたれ」、「食欲低下」、「胸やけ」、「吐き気」、「胃が痛い」、「空腹時にみぞおちが痛い」、「便が黒くなる」、「吐血」
偽膜性大腸炎	「頻ぱんに下痢がおきる」、「粘性のある便」、「お腹が張る」、「腹痛」、「発熱」、「吐き気」
悪性症候群	「他の原因がなく、37.5℃以上の高熱が出る」、「汗をかく」、「ぼやっとする」、「手足が震える」、「身体のこわばり」、「話しづらい」、「よだれが出る」、「飲み込みにくい」、「脈が速くなる」、「呼吸数が増える」、「血圧が上昇する」
アナフィラキシー	「皮膚のかゆみ」、「じんま疹」、「紅斑・皮膚の発赤」などの皮膚症状、「胃痛」、「吐き気」などの消化器症状、「声のかすれ」、「くしゃみ」、「のどのかゆみ」、「息苦しさ」などの呼吸器症状、「視覚の異常」
血管性浮腫	「急に、くちびる、まぶた、舌、口の中、顔、首が大きくはれる」、「のどのつまり」、「息苦しい」、「話しづらい」
喉頭浮腫	「のどのつまり」、「息苦しい」、「息を吸い込むときにヒューヒューと音がする」
非ステロイド性抗炎症薬による 蕁麻疹/血管性浮腫	「急に、くちびる、まぶた、舌、口の中、顔、首が大きくはれる」、「のどのつまり」、「息苦しい」、「話しづらい」

表2 重篤副作用疾患別対応マニュアル一覧（作成作業中のものも含む）

平成20年4月現在

領域	学会名	対象副作用疾患
皮膚	日本皮膚科学会	○スティーブンス・ジョンソン症候群 ○中毒性表皮壊死症 ○薬剤性過敏症症候群 急性汎発性発疹性膿疱症 接触性皮膚炎
肝臓	日本肝臓学会	○薬物性肝障害
腎臓	日本腎臓学会	○急性腎不全 ○間質性腎炎 ネフローゼ症候群 腎孟腎炎 腎性尿崩症 腫瘍崩壊症候群
血液	日本血液学会	○再生不良性貧血 ○出血傾向 ○薬剤性貧血 ○無顆粒球症 ○血小板減少症 ○血栓症 ○播種性血管内凝固 血栓性血小板減少症紫斑病 ヘパリン起因性血小板減少症
呼吸器	日本呼吸器学会	○間質性肺炎 ○非ステロイド性抗炎症薬による喘息発作 ○急性肺損傷・急性呼吸窮迫症候群 肺水腫 急性好酸球性肺炎 肺胞出血 胸水貯留
消化器	日本消化器病学会	○麻痺性イレウス ○消化性潰瘍 ○偽膜性大腸炎 脾炎（急性脾炎） 重度の下痢
心臓・循環器	日本循環器学会	心室頻拍 うっ血性心不全

領域	学会名	対象副作用疾患
神経・筋骨格系	日本神経学会	○薬剤性パーキンソニズム ○横紋筋融解症 ○白質脳症 末梢神経障害 無菌性髄膜炎 急性散在性脳髄膜炎 ギラン・バレー症候群 ジスキネジア 痙攣・てんかん 小脳失調 頭痛
精神	日本臨床精神神経薬理学会	○悪性症候群 薬剤惹起性うつ病 アカシジア セロトニン症候群・振戦
	日本小児科学会	新生児薬物離脱症候群
代謝・内分泌	日本内分泌学会	○偽アルドステロン症 甲状腺機能亢進症 甲状腺機能低下症
	日本糖尿病学会	低血糖 高血糖
過敏症	日本アレルギー学会	○アナフィラキシー ○血管性浮腫 ○喉頭浮腫 ○非ステロイド性抗炎症薬による荨麻疹/血管性浮腫
感覚器（眼）	日本眼科学会	網膜・視路障害 緑内障
口腔	日本口腔外科学会	薬物性口内炎 味覚障害
骨	日本口腔外科学会	顎骨壊死
	日本整形外科学会	骨粗鬆症
泌尿器	日本泌尿器科学会	尿閉（排尿困難） 出血性膀胱炎
卵巢	日本産科婦人科学会	卵巢過剰刺激症候群
感覚器（耳）	日本耳鼻咽喉科学会	難聴
癌	日本癌治療学会	手掌・足底発赤知覚不全症候群（手足症候群）

注)掲載済みのマニュアルには、「○」を付けている。